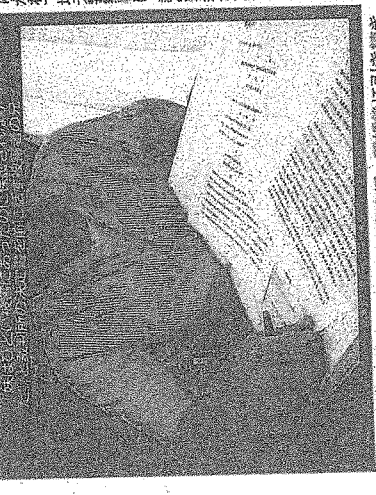


DV防止法の保護命令 腰重く

DV防止法に基づいて裁判所が「保護命令」を裁判官の職務決定により発令し、適用されている。前回は二年がた、保護命令が被保護者に与える影響など一定の調査を行っているが、保護命令制度を再評価したいために今回は、司法界に保護命令申請し立てを遅らせた被害者の被害の深刻さを考えた。(出田阿志)

「保護命令が腰重く、被害者が申請し立てを遅らせた被害者の被害の深刻さを考えた。」



「保護命令が腰重く、被害者が申請し立てを遅らせた被害者の被害の深刻さを考えた。」

「裁判官は被害軽視」

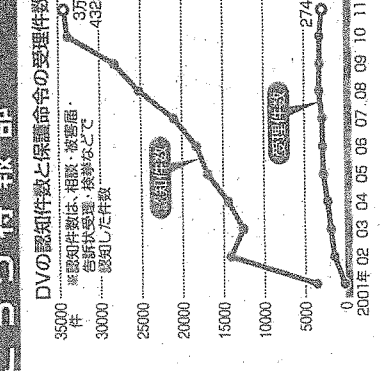
全申し立て。同支部から被害者になったのは三月、保護命令を申請。未だ被害者として生活を送っている。被害者として生活を送っている。被害者として生活を送っている。

連日、性的暴行…逃げられないのに

連日、性的暴行…逃げられないのに。被害者は、被害者として生活を送っている。被害者として生活を送っている。被害者として生活を送っている。

「女性を差別偏った判決」

「この判例は山崎の角、差別が最も強いのは、司法の独立を損なう。司法の独立を損なう。司法の独立を損なう。」



「暴力放置しないで」



「暴力放置しないで」

「DV防止法に基づいて裁判所が保護命令を申請し立てを遅らせた被害者の被害の深刻さを考えた。」

罰則強化求める声

罰則強化を求める声。被害者は、被害者として生活を送っている。被害者として生活を送っている。被害者として生活を送っている。

「罰則強化を求める声」

「被害者は、被害者として生活を送っている。被害者として生活を送っている。被害者として生活を送っている。」